

群馬県下仁田町

青岩公園で川原の石に チャレンジ！

どんな石があるのかな！
石のふるさとはどこ？



安全に楽しむための約束

- ◆ 子どもは大人といっしょに来てね
- ◆ がけや川の近くにはいかないでね
- ◆ 川原の石はグラグラしたり、すべりやすいので足元に注意してね



川のはたらき

【1】洪水で水没した岩畳

大雨で洪水が発生すると川原の様子は一変してしまいます。



(2007.9.7台風9号)



(2019.10.12台風19号)

【2】岩畳の上に洪水で運ばれた大きな石



(2019.10.13 台風19号通過後)

【3】チャートの表面の丸いキズは何？



洪水の時に流された石どうしがぶつかってできた丸いキズあとで、パーカッションマークと呼ばれています。硬いチャートの表面によく見られます。探してみましょう。

下仁田の地質と 石のふるさと



色とりどりの石のふるさと

青岩公園は、かぶら川と南牧川とが合流する場所にあります。この川の流域には、年代や種類の異なる地層や岩石が広く分布しています。青岩公園の川原では、川によって運ばれてきた、さまざまな色の石を観察することができます。その石の種類を調べてみると20種くらいあります。観察した石がどこからやってきたのか？上の図で調べてみましょう。

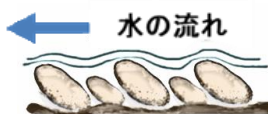


【4】石の並び方に何か特ちょうは？



(2019.10 台風19号通過後)

水の流れてによって、石が折り重なり、屋根瓦(やねがわら)のように安定した形に並びます。この構造(こうぞう)をインプリケーションと呼んでいます。



【5】川原に小さな砂丘があるのはなぜ？



(2019.10 台風19号通過後)

川が大きく曲がっている所では、外側の水ははやく流れ、内側の水はおそく流れています。水の流れがおそい所では、砂がたまりやすく、小さな砂丘になっています。

石ころであそぼう



*ロックバランスに挑戦!!

*石の特ちょうをいかして
石に絵を描いてみよう



青岩公園の岩畳

青岩公園の岩畳は、1億年以上前に海底で噴出した溶岩や火山灰などが、地下深くで高い圧力や熱により変化してできた岩石です。この岩畳は公園の土台となっており、「みかぶ緑色岩」と呼ばれています。近づいて見ると、変化する前の岩石が持っていた、いろいろな特ちょうが見えます。



海底火山のあかし「枕状溶岩」



新合ノ瀬橋下で見られる直径3mを超える枕状溶岩の転石(上流から転がってきた石)。近づいて見ると、楕円形をした塊がたくさん積み重なっている様に見えます。この楕円形の塊は、海底火山から流れ出した溶岩が海水と接触して急冷されてできました。枕の形にも見えることから「枕状溶岩」と呼ばれています。

発行日:2024年3月3日 初版 第1刷 発行
編 著:青岩公園川原の石リーフレット編集委員会
下仁田自然学校.下仁田ジオパークの会.下仁田町自然史館
発 行:下仁田自然学校
連絡先:〒370-2611 群馬県甘楽郡下仁田町
大字青倉158-1 下仁田町自然史館内
E-mail:nenasi@juno.ocn.jp

石鑑定にチャレンジ！

どんな石があるか調べてみよう！

＜石鑑定図の使い方＞

円の中心から外側に向かって鑑定しよう！

I 5cm大の石を円の中心に置く

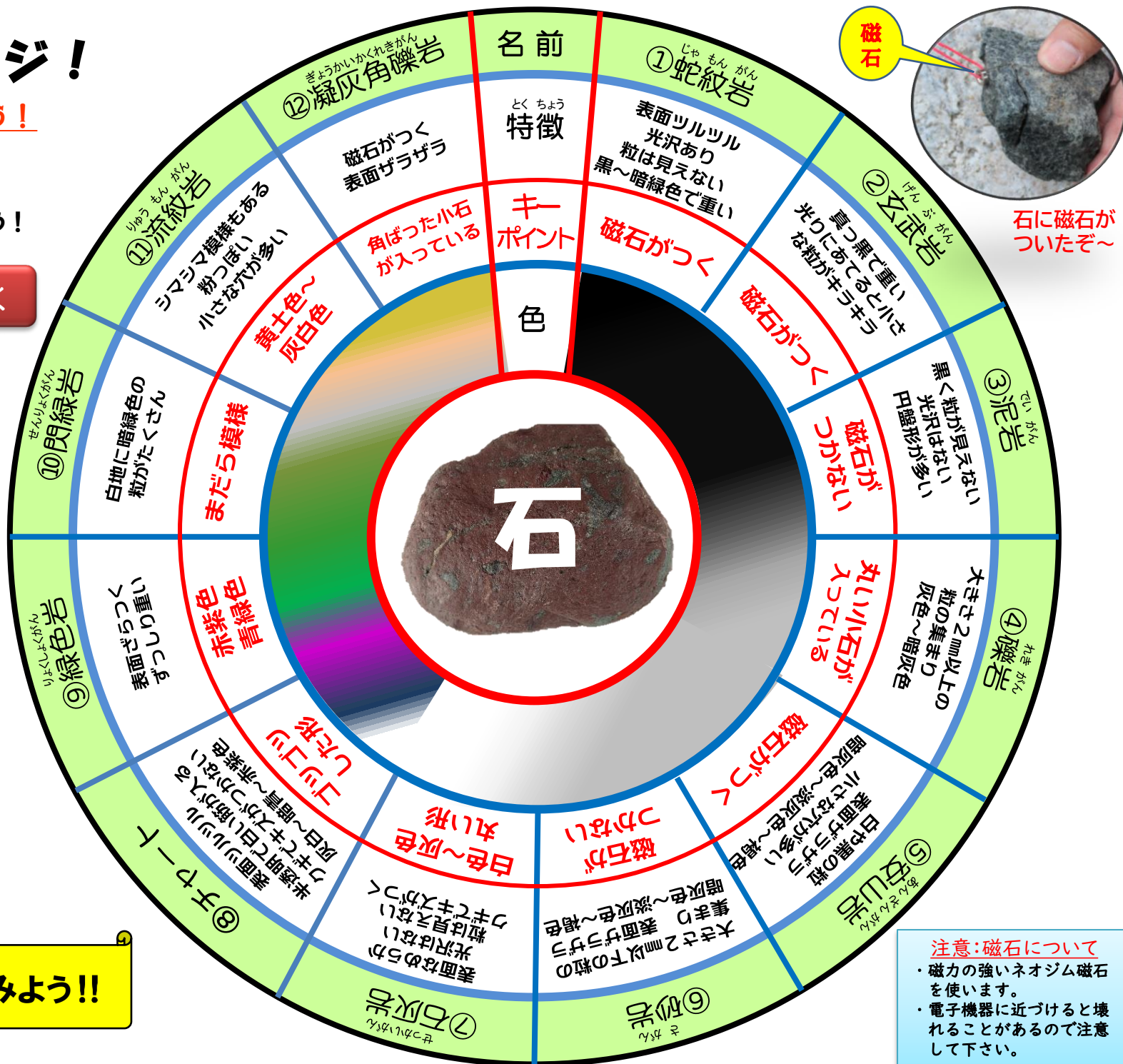
II 石の色で分けよう！

III キーポイントを見て
分けてみよう！
特徴を見て
正確に鑑定しよう

IV 石の名前を決めよう

V 石の写真で確かめよう

石にニックネームをつけてみよう!!



注意:磁石について

- ・磁力の強いネオジム磁石を使います。
- ・電子機器に近づけると壊れることがあるので注意して下さい。

青岩公園 川原の石

この川原には、20種類くらいの石が見られます。なかでも安山岩・チャート・砂岩が最も多く、全体の60%を占めています。
ここでは代表的な12種類を紹介します。

石はでき方によって3種類に区別されるよ!!



火成岩: マグマが固まってできた石



堆積岩: 砂粒などが水中や陸に積もってできた石



変成岩: もとものの石が高い圧力や熱で変化してできた石

①



じゃもんがん
蛇紋岩

②



げんぶがん
玄武岩

③



でいがん
泥岩

④



れきがん
礫岩

⑤



あんざんがん
安山岩

⑥



さがん
砂岩

⑦



せっかいがん
石灰岩

⑧



チャート

⑨



りょくしよくがん
緑色岩

⑩



せんりよくがん
閃緑岩

⑪



りゅうもんがん
流紋岩

⑫



ぎょうかいかくれきがん
凝灰角礫岩